

27. 後腹膜・腹膜腫瘍

○

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり ×: なし

○

No.	当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況 (○: 実施可/×: 実施不可) / 昨年の実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容		
								治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1	消化器外科	12	4	状況	○	○	外科、消化器内科、放射線科による症例検討を行い、至適治療方針を作成している。	ア	消化器外科 http://www.okn.gr.jp/department/shokaki_geka.html	掲載なし	掲載なし	掲載あり
				実績	あり	なし		イ	http://			
2	泌尿器科	4	4	状況	○	○		ア	泌尿器科 http://www.okn.gr.jp/department/hinyokika.html	掲載なし	掲載なし	掲載あり
				実績	あり	あり		イ	http://			
3	放射線治療科	1	1	状況		○		ア	放射線科一担当医紹介 http://www.okn.gr.jp/department/hosyasen_doc.html	掲載なし	掲載なし	掲載あり
				実績		なし		イ	http://			
4				状況				ア	http://			
				実績				イ	http://			
5				状況				ア	http://			
				実績				イ	http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 後腹膜腫瘍、腹膜腫瘍
------------------------------------	---------------